

サステナブル・オランダ セミナー -エコ先進国オランダの取組み-

オランダは非常に豊かな国であり、住みやすさなどの各種ランキングではトップ10の常連です。しかしながらこの豊かさは、化石燃料や石油、石炭、農地など、限りある資源の代償の上に成り立っています。

限られた資源を巡って激しさを増す国際競争や、中国・インドといった新興経済大国の台頭によって、資源の価格は高騰する一方です。これにより住環境の質は低下し、将来世代の可能性は限られたものになってきています。つまり環境汚染や地球温暖化は、今すぐに取り組みなければならない問題なのです。

課題の一つは、今は相反する関係にある経済と環境問題とを、協調・共生させることです。住環境の質の低下を招くことなく、より豊かに暮らしていくこと。環境への配慮を大前提とした、経済成長。グリーンな経済活動を通じての、エネルギー資源のより効率的な活用。経済活動における環境への配慮とイノベーションとは、もはや少しの遅れも許されない、緊急を要する課題なのです。

ではオランダは、これらの課題にどのように取り組み、解決してきたのでしょうか。

過去数十年間、オランダでは植物のサステナブルな栽培技術や、ゼロ・エミッション等サステナブルな建築など、様々なサステナブル技術の開発において大きく前進しました。これらの研究開発とその実績は、どれもがより良い住環境を実現するものであり、オランダにとっての自信であり誇りです。

ゼロ・エミッションにはどのような技術が必要か？サステナブルな園芸ガラス室とは？どのような環境分野で日蘭協力が可能か？いま進行中の環境プロジェクトに、オランダの技術を応用できるか？このセミナーでは、これらの疑問すべてにお答えするとともに、サステナビリティ、経済成長、そして良質な住環境という3つが、ともに協調できる社会のあり方を提案します。そして、オランダがよりサステナブルな日本への一助となれることを提示します。

日時・場所

福岡：平成23年12月6日（火）10時～17時 ANA クラウンプラザホテル福岡 2F ウィステリア
大阪：平成23年12月7日（水）10時～17時 帝国ホテル大阪 5F 八重の間
横浜：平成23年12月9日（金）10時～17時 横浜ロイヤルパークホテル 2F 芙蓉

主催

【午前の部】
在大阪・神戸オランダ総領事館 / 在日オランダ王国大使館 科学技術部 / 在日オランダ王国大使館
農業・自然・食品安全部 / オランダ経済・農業・イノベーション省企業誘致局 / NIZO

【午後の部】
在大阪・神戸オランダ総領事館 / 福岡スマートハウスコンソーシアム / 横浜スマートコミュニティ

後援（予定）

福岡市 / 大阪市 / 横浜市 / 九州経済連合会 / 関西経済連合会 / 九州経済産業局 /
近畿経済産業局 / 財団法人大阪国際経済振興センター（IBPC 大阪企業誘致センター） / 福岡県 /
大阪府 / 在日オランダ王国大使館 商務部

プログラム：午前の部「オランダにおけるサステナビリティ技術の最新動向」

- **開会**
- **オランダの園芸産業－将来へ続く持続可能な道**（日本語）
 カーラ・ボーンストラ オランダ大使館農業・自然・食品安全部 農務参事官
 齊藤裕子 オランダ大使館農業・自然・食品安全部 農務参事官補佐

オランダのガラス温室による施設園芸産業は、過去にはエネルギーの浪費と環境へ悪影響から悪評を得たが、今では2020年にクライメイト・ニュートラル（climate neutral）、すなわち気候中立型の産業となることを目標に定め、新技術の開発と成長戦略によりこの目標を達成すべく、業界をあげて取り組んでいる。講演では、こうした取り組みの現状を紹介する。
- **オランダにおけるバイオマス： 研究開発からビジネス展開まで**（日本語）
 早川喜久雄 オランダ大使館科学技術部 プロジェクト・オフィサー
 ロブ・ストロークス オランダ大使館科学技術部 プロジェクト・オフィサー

基礎研究・応用研究、政府機関のプログラム、実証プラント、ビジネス環境、今後のインフラ整備の展望など、オランダにおけるバイオマスの全般的なご紹介。
- **休憩**
- **持続可能な食糧生産システムに向けて－CRO・共同研究の果たす役割－**（英語・通訳有）
 マイケル・フェルシュレーン NIZO 食品研究所 アジアパシフィック事業部長

現在のオランダの食品産業において「持続可能性」は避けて通れない命題となっており、多くの企業は将来に向けて高い目標値を設定している。これらの目標値を達成するためには、根本的な技術革新をも見据えた研究開発と、その結果産み出された新技術の応用・実践が必要である。このような技術革新には、官民共同での研究イニシアチブ（いわゆる官民パートナーシップ）が必要不可欠といえる。また、革新技術を実際に運用する段階では、NIZOを例とするCRO（開発業務受託機関）が極めて重要な役割を果たす。
- **オランダ 持続可能な未来を築くためのパートナー**（日本語）
 ハンス・カイパース オランダ経済・農業・イノベーション省企業誘致局 駐日代表

サステナブル（持続可能）な未来の実現には、バイオケミカルおよび再生可能エネルギーが重要なテーマといえる。オランダではすでに、持続可能性という構想のもと、様々な取り組みが行われている。その一つが、ロッテルダム港におけるマースフラクテ2の建設だ。ロッテルダム港湾公団では、持続可能かつCSRを果たす方法でビジネスを展開することにより、欧州第一、ひいては世界第一の港を目指している。CO2排出削減、バイオケミカル産業への注力、さらには従来の化石燃料に替わり再生可能エネルギーの基に成り立つ経済システムへの変換により、持続可能な方法での成長は可能なのだ。
- **質疑応答**

昼食懇親会

午前の部と午後の部との間に軽食をご用意し、懇親会を開催します。講師との交流時間を設けますので、奮ってご参加ください。

福岡：12時30分～13時30分 ANAクラウンプラザホテル福岡 2F クラウンランドボールルーム
 大阪：12時30分～13時30分 帝国ホテル大阪 4F 芙蓉の間
 横浜：12時30分～13時30分 横浜ロイヤルパークホテル 3F 鳳翔

プログラム：午後の部「スマートシティの最先端：オランダの実例と日本の課題」

- 「太陽の町」、「太陽の出づる国」日本へ（英語・通訳有）
レイン・メレマ ヘーアヒューゴワード市 マーケティング部長

ヘーアヒューゴワード市内「太陽の町」で開発・実現された世界一サステナブルな住居。それは人生における様々な環境の変化や、気候の変化にまで対応する住居および居住区である。ヘーアヒューゴワード市は以前から「行動派」の町と称されていたが、ぶれないリーダーシップと、独創的なプロジェクト・マネジメントとによって、今では大胆不敵に「可能性に賭ける」町へまで進化した。この町の都市計画について、建築の面および技術の面から説明する。

- 理想を現実へ「太陽の町」（英語・通訳有）
レーンデル・ヴェルフーフ New-Energy-Works 社 オーナー兼パートナー

太陽の町における太陽光発電は、その規模も含め、これまでに類を見ない画期的な技術イノベーションである。太陽の町は、20年もの年月を経て実現されたプロジェクトだが、この間、様々な市場の圧力や補助金計画の変更によって、プロジェクトの実現が危ぶまれた。太陽光発電をめぐる様々な市場の圧力と、それに対しプロジェクトチームや協力者たちが見つけた解決策について、紹介する。同時に、これからの大規模なイノベーション・プロジェクトに活かされるべき教訓や、アドバイスも提示する。

- 休憩
- パネル・ディスカッション

「大規模スマートシティ：実現への課題」

（客席の皆様にもご参加いただいたの双方向型パネル・ディスカッションとなります）

モデレーター

有馬仁志 氏（横浜スマートコミュニティ 代表、dSPACE Japan(株) 代表取締役社長）

パネリスト

【3会場共通】

レイン・メレマ（ヘーアヒューゴワード市 マーケティング部長）

レーンデル・ヴェルフーフ（New-Energy-Works 社 オーナー兼パートナー）

【福岡会場】

中村良道 氏（福岡スマートハウスコンソーシアム 代表、(株)スマートエナジー研究所 CTO）

前川大介 氏（横浜スマートコミュニティ事務局長、(株)PALTEK スマートグリッド事業部統括部長）

* 福岡会場でのみパネル・ディスカッションに先立ち、福岡市環境局温暖化対策部温暖化対策課 次世代自動車係長 吉田浩氏より「福岡市のサステナブル活動について」ご挨拶を頂戴します

【大阪会場】

森田孝明 氏（長崎県 産業労働部 産業技術課 課長補佐）

備前達生 氏（(株)村田製作所 営業本部 マーケティンググループ 新規市場営業部 部長）

【横浜会場】

早川恵庸 氏（横浜市 経済局 成長戦略推進部 課長）

前川大介 氏（横浜スマートコミュニティ事務局長、(株)PALTEK スマートグリッド事業部統括部長）

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください

定員

100名

※申込み多数の場合は先着順となりますのでご了承ください。結果発表は受講票のメール送付をもって代えさせていただきます

参加費

無料（懇親会含む）

お申込み

11月25日（金）までに FAX(06-6944-7275) もしくはメール(osa-ea@minbuza.nl)にてお申込みください

在大阪・神戸オランダ総領事館 行
 E-mail: osa-ea@minbuza.nl
 FAX NO: **06-6944-7275**

「サステナブル・オランダ –エコ先進国オランダの取組み–」 セミナー

ご参加会場: 福岡会場 大阪会場 横浜会場

午前の部 ⇒ ご出席 ご欠席

昼食懇親会 ⇒ ご出席 ご欠席

午後の部 ⇒ ご出席 ご欠席

個人情報は厳重に管理し本件目的にのみ使用します。

貴社名:	
ご所属部署:	お役職:
ご氏名: (フリガナ:)	E-mail:
ご住所: 〒	
TEL:	FAX:

複数名様でご参加される場合は下記ご記入ください:

ご氏名(フリガナ):	ご所属部署:	お役職:	E-mail:

ご連絡事項、ご質問など:

<LNV>